

## 理科コースの専門教育課程について

理科コースでは、自然科学や生命科学、教育学の探求を通じて、社会や生活に根ざした科学技術の理解と発展的な向上を促す力の醸成を目指すとともに、未来の科学技術を支える子どもたちの育成を担う理科教育や日々進歩する科学の発展に貢献し得る人材の養成を目的とする。

### ①理科コース修了認定の方針

理科コースでは、卒業に必要な単位を取得し、以下に示すような能力を備えていると認められる学生にコース修了の認定を行う。

#### 1. 豊かな教養と専門的知識およびそれを活用する技能

- (1) 自然科学の専門分野における、十分な基礎知識と実験技術有し、根拠に基づいて科学的な推論を行い、結論を導くことができる。
- (2) 自然や環境、広範な科学技術に伴う問題や課題に対して的確に分析を行い、その解決および改善に向け、主体的に取り組む姿勢を身につけている。
- (3) 学校教育に携わる教育者として、自然科学の理解を深めるとともに、理科の教科指導能力、教科外指導および生徒指導能力を備え、豊かで幅広い知識と素養、倫理観を身につけている。

#### 2. 他者との協同による問題発見・解決能力と、それを支える思考・判断・表現力

- (1) 他者とのコミュニケーションを積極的にはかることで、チームとして科学的課題に取り組み、解決にむけた協同的研究を行うことができる。
- (2) 自然環境や社会における科学技術の必要性を理解し、論理的な討論をもとに科学的探究を継続して試みることができる。
- (3) 理科教育の場で、広範な科学的知識や身の回りの自然現象を取り扱うにあたり、自主的、創造的な教育研究能力を仲間とともに連帯し身に付け、実践力を向上させるための努力をすることができる。

#### 3. 自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感

- (1) 自然科学の基礎的・専門的な学びから、科学技術の進歩・発展に対応できる主体的な学修の態度を身につけている。
- (2) 多角的に自然科学の問題や課題を把握し、その解決に必要な知識・技能を明確に自覚することで、自らの能力を高めるための研鑽に努める姿勢を有している。
- (3) 教育の分野で、子どもたちに豊かな人間性と理科的知識を教授するため、常に創意工夫を行う姿勢と主体性を持ち、教育研究活動を継続して行っていくことができる。